

2020年9月30日
株式会社 東京証券取引所
上 場 部

監理銘柄（審査中）の指定について

下記のとおり、監理銘柄（審査中）に指定することにしましたので、お知らせします。

※本件は、日本取引所自主規制法人の審査結果に基づき決定したものです。

記

1. 銘柄 ハイアス・アンド・カンパニー株式会社 株式
(コード：6192、市場区分：市場第一部)
 2. 監理銘柄 (審査中) 2020年9月30日（水）から当取引所が上場廃止基準に該当するか
指定期間 どうかを認定した日まで
 3. 理由 有価証券上場規程施行規則第605条第1項第15号
文 (有価証券上場規程第601条第1項第12号に該当するおそれがあると
当取引所が認める場合に該当するため)
- ハイアス・アンド・カンパニー株式会社（以下「同社」という。）は、2020年8月31日、第三者委員会の設置等について開示し、また、同年9月29日に開示した同社新規上場前からの不適切な会計処理（以下「本件不適切会計」という。）に関する第三者委員会の中間調査報告書を開示し、さらに、本日、監査報告書の意見不表明について開示しました。これらの開示及びこれまでの審査の結果、以下の状況が明らかとなりました。

- ・本件不適切会計について同社代表取締役及び同社社外取締役を含む同社取締役の多数並びに監査役の一部が関与又は認識していたこと
- ・2016年4月の同社新規上場前の審査期間中及び2020年7月の同社市場変更前の審査期間中において、同社が、日本取引所自主規制法人からの本件不適切会計に関連する内容の照会に関し、虚偽の回答を行っていたこと
- ・2020年7月の同社市場変更前の審査期間中において、同社が外部からの指摘を契機に、本件不適切会計に関連する問題を再認識したにもかかわらず、日本取引所自主規制法人に報告を行っていなかったこと
- ・同社が、2015年4月期から2019年4月期までの訂正後の連結財

務諸表及び財務諸表並びに2020年4月期の連結財務諸表及び財務諸表について、監査法人より、意見不表明の旨の監査報告書を受領したことで、2016年4月の新規上場にかかる2015年4月期の連結財務諸表及び財務諸表に対する監査意見並びに2020年7月の市場変更にかかる2018年4月期及び2019年4月期の連結財務諸表及び財務諸表に対する監査意見が意見不表明となった結果、同社が新規上場時及び市場変更時の審査基準に適合していなかったこと

上記を踏まえ、同社が提出した新規上場申請及び上場市場の変更申請に係る宣誓書において宣誓した事項について重大な違反を行ったおそれがあると判断し、今後の審査の結果によっては上場廃止基準に該当することとなるため、同社株式を上場廃止基準に該当するおそれがある銘柄として監理銘柄（審査中）に指定します。

以 上